

# 第5節 農 林 水 産 業 関 係

## 1 農業

### (1) 農業委員会

#### ア 農業委員会運営費

9,130,704 円

農業委員会は農業者の代表として、公選により選出された農業委員と、農業関係団体や、市議会から推薦された選任による農業委員で構成され、農地法等に基づく農地の権利移動の許可等、法令に基づく業務を実施するとともに、新規就農者への優良農地の確保等、農業者及び農業関係機関と連携し、農地の有効利用及び耕作放棄地の解消を促進した。

また、地域農業者の現地視察や意見交換会の開催、人・農地プランの策定支援などを行うとともに、行政庁に対する建議も行った。

### (7) 農業委員会

委員 22 人 (任期：平成 29 年 7 月 19 日)

選挙による委員 18 人

選任による委員 4 人 (農協、農業共済推薦 各 1 人 市議会推薦 2 人)

会議

総会を次のとおり開催した。

総会 12 回 (農地法関係許認可申請、届出、法令に基づき発行する諸証明、その他関係事項について審議した)

### (4) 農地関係取扱件数

#### a 農地法第 3 条許可申請

(単位：㎡)

区 分	件 数	田	畑	合 計
所 有 権 移 転	23	31,423	3,281	34,704
賃 貸 借 権 設 定	1	0	330	330
使 用 賃 借 権 設 定	1	0	1,177	1,177
合 計	25	31,423	4,788	36,211

#### b 農地法第 4 条許可申請

(単位：㎡)

区 分	件 数	田	畑	合 計
宅 地	0	0	0	0
そ の 他	6	6,098	16	6,114
合 計	6	6,098	16	6,114

#### c 農地法第 5 条許可申請

(単位：㎡)

区 分	件 数	田	畑	合 計
宅 地	5	0	1,171	1,171
そ の 他	45	31,245	129,823	161,068
合 計	50	31,245	130,994	162,239

#### d 農地法第 4 条届出

(単位：㎡)

区 分	件 数	田	畑	合 計
宅 地	17	713	7,030	7,743
そ の 他	4	0	3,055	3,055
合 計	21	713	10,085	10,798

e 農地法第5条届出 (単位：㎡)

区 分	件 数	田	畑	合 計
宅 地	57	7,760	17,292	25,052
そ の 他	22	1,865	5,142	7,007
合 計	79	9,625	22,434	32,059

f 利用集積 (集積率 21.6%) (単位：㎡)

区 分	件 数	田	畑	合 計
利用権設定	67	104,451	46,539	150,990
所有権移転	0	0	0	0
合 計	67	104,451	46,539	150,990

g 農地法第18条第6項の通知 (単位：㎡)

区 分	件 数	田	畑	合 計
解約の申入れ	0	0	0	0
合意解約	0	0	0	0
更新拒絶	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

h 諸 証 明

区 分	件 数	備 考
各 種 証 明	33	うち相続税の納税猶予に関する適格者証明 6件

(ウ) 農業者年金事務

農業者がより豊かな老後生活を過ごすことが出来るよう、国民年金に上乗せした公的な年金制度である、農業者年金への加入促進を農協等関係機関とともに行った。

農業者年金被保険者及び受給状況 (H29.3.31 現在) (単位：人)

区 分	加 入 者 数	受 給 者 数	合 計
加 入	9	69	78

(2) 農業振興

ア 農業振興事業

9,504,189 円

農業者の経営安定と生産力の向上のため、農業指導員による経営・生産技術等の指導等を行うとともに、農業経営改善計画の作成を支援し、1法人を認定農業者として、2人を認定新規農業者として認定した。また、農業振興団体等の活動を支援することで地域農業の振興を図った。

農業指導員設置 (2人) 3,498,161 円

農業振興団体補助金 (5団体) 880,973 円

イ 有害鳥獣被害対策事業

9,344,930 円

農家等からの捕獲依頼に対し、各地域の有害鳥獣捕獲班の適宜出動及び有害獣防除用施設の設置者に対する補助金を交付することにより、イノシシ・カラス等による農作物の被害を防止し、市街地への出没に対する防除対策を実施した。

概 要	内 訳	交付額(円)
有害鳥獣捕獲班報償費		1,023,000
有害鳥獣捕獲買上金	イノシシ 157 頭、タヌキ 12 頭、キツネ 3 頭、カラス 31 羽、サギ 29 羽、カワウ 14 羽、クマ 12 頭、サル 3 頭	1,099,700
有害獣防除用施設設置事業補助金	電気柵 9 件、防護柵 5 件、防除網 0 件、箱わな 0 件	1,202,232
狩猟免許取得費補助金	交付件数 3 件	18,000

ウ **農業基盤施設整備事業**

3,581,000 円

認定農業者や、人・農地プランに位置づけられた担い手等の生産性向上や規模拡大等に必要な施設・機械等の導入費に係る費用の一部を補助し、経営基盤の強化を促進した。

農業基盤施設整備事業補助金 13 件 3,581,000 円

エ **担い手経営基盤強化事業**

19,068,434 円

地域農業の担い手となる農業経営者を育成するため、新規就農者に対する経営・生産技術の指導や、集落法人の経営安定化の支援を行った。

また、担い手不足、耕作放棄地の増加など、人と農地の問題解決のため、人・農地プラン策定を推進し、プランに掲げた新規就農者の確実な定着と経営の安定化、担い手への農地集積を支援した。

担い手支援事業補助金 999,134 円

集落法人経営基盤強化事業補助金 3,495,000 円

新規就農総合支援事業（青年就農給付金）（8人） 11,250,000 円

機構集積協力金 3,324,300 円

オ **農村地域総合推進事業**

1,304,830 円

農業機械の共同利用及び農作業の受託団体を支援し、農業経営の低コスト化及び農作業の効率化等を促進した。

農業機械等共同利用促進対策事業補助金 1,304,830 円

補助金交付 団体数	刈り取り			乾燥調整		
	農家数	面積(a)	補助金額(円)	農家数	数量(kg)	補助金額(円)
3	146	3,799	493,870	145	202,740	810,960

カ **地産地消推進事業**

4,641,204 円

担い手の計画的な生産体制整備・販路拡大を図り、生産者と実需者（飲食店、製造・販売業者等）をつなぐ仕組みのモデル事業実施を支援し、事業の検証及び市内産農産物認証制度の検討を行った。

また、農林水産業の魅力をもPRするイベント実施を支援した。

（平成27年度繰越分）

（単位：円）

概 要	事 業 費	
	事業費	うち補助対象事業費
生産体制整備・販路拡大支援事業	1,998,000	1,998,000
地産地消補助金	1,643,204	1,643,204
2016 山里マルシェ実行委員会補助金	1,000,000	1,000,000

キ **農業多面的機能発揮促進事業**

33,778,022 円

農業・農村が持つ多面的機能の維持発揮のため、地域資源の適切な保全管理を推進する地域の共同活動に係る支援を行い、耕作放棄地や遊休農地の拡大防止に努めた。

中山間地域等直接支払事業交付金 29,288,489 円

地域名	集落数	急傾斜地		緩傾斜地		合 計	
		面 積(a)	交付金額(円)	面 積(a)	交付金額(円)	面 積(a)	交付金額(円)
佐 伯	13	8,663	15,027,038	3,695	2,460,581	12,490	17,487,619
吉 和	13	2,983	6,264,006	6,921	5,536,864	9,904	11,800,870
合 計	26	11,646	21,291,044	10,616	7,997,445	22,394	29,288,489

環境保全型農業直接支払交付金（422a） 290,933 円

多面的機能支払交付金 4,053,400 円

ク **新規農業経営者育成事業**

23,500,000 円

地域農業の活性化と特性を生かした産地化を推進するため、新規農業経営希望者4人を対象に研修事業を実施し、その内2人に対し、就農に向けて必要な施設設備等の導入を支援した。

新規農業経営者就農施設整備事業補助金 23,000,000 円

(平成 27 年度繰越分)

(単位：円)

概 要	事 業 費	
		うち補助対象事業費
新規農業経営者研修事業補助金	500,000	500,000

ケ **耕作放棄地対策事業**

237,324 円

農業生産の基盤である農地の確保とその有効利用を図るため、耕作放棄地の再生に取り組む農業者を支援した。

耕作放棄地対策事業補助金 (47.44 a) 237,324 円

(3) 農地維持管理

ア **農道水路維持管理事業**

24,570,412 円

農道水路について、農業生産活動に必要な維持補修を行った。

農道ため池維持管理業務委託料	52,358 円
農道パトロール業務委託料	698,680 円
各所補修工事	22,238,226 円
事務費 (原材料費等)	1,581,148 円

(4) 農地改良

ア **小規模農業基盤整備事業**

70,517,989 円

農業基盤の整備を実施することにより、農業経営の安定化や農作業労力の軽減を図るため、農道及び水路の改良工事を行った。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
測量設計調査業務委託料	吉和	496,800	0
打森谷ため池改修工事	河津原	3,872,880	0
農道・水路改良工事			
農道下川末線改良工事 L=21.5m W=4.5m	原	8,987,760	0
農道上栗栖線改良工事 L=94.0m W=4.0m	栗栖	26,958,960	0
須川田地区水路改修工事 L=169.6m	浅原	3,240,000	0
林地区内水路改修工事 L=40.0m	津田	1,090,800	0
広島県土地改良事業団体連合会負担金		943,920	0
事務費 (消耗品費他)		98,749	0

(平成 27 年度繰越分)

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
打森谷ため池改修工事	河津原	24,828,120	16,400,000

(5) 国土調査

ア 地籍調査実施事業

27,167,860 円

過年度調査対象地区の継続調査を実施した。また、第6次国土調査事業十箇年計画に基づいて、地籍調査事業を実施した。

(ア) 地籍調査実施事業

過年度調査対象地区について、地籍図根多角測量等を実施した。

a 平成28年度の実施状況

地区名	業務内容	調査面積 (km <sup>2</sup> )
吉和字駄荷城・駄荷	地籍図根多角測量・細部図根測量・原図修正・地積測定	4.66
吉和字半坂	原図修正・数値情報化	1.96

b 実施事業費内訳

(単位：円)

概要	施工箇所	事業費	
			うち負担金対象事業費
地籍多角測量・地籍細部測量・原図修正・地積測定業務	吉和字駄荷城・駄荷	1,293,840	0
原図修正業務	吉和字半坂	97,200	0
数値情報化業務	吉和字半坂	324,000	0
事務費 (臨時職員賃金、消耗品等)		1,611,174	0

(イ) 津田地区市道等道路調査事業

まちづくりの阻害要因となっている未登記道路の登記状況・筆界を明らかにし、正確な土地情報の整備を行うことで、道路保全管理やインフラ整備等を促進することを目的に、中山間地域の拠点である津田地区において、市道等の管理道路および隣接地の地籍調査を行った。

a 平成28年度の実施状況

地区名	業務内容	調査面積 (km <sup>2</sup> )
津田／字沖横矢の一部 (佐伯中央病院周辺)	概況・予備調査	0.01
津田／字迫口～百合野の一部 (河本地区周辺)	一筆地調査・現地測量	0.38
津田／字東花上～字西条山の一部 (佐伯支所北側・津田小学校周辺)	原図作成・地積測定	0.26
津田／字西横矢～字道秀原の一部 (佐伯支所周辺等)	数値情報化等	0.24

b 実施事業費内訳

(単位：円)

概要	施工箇所	事業費	
			うち負担金対象事業費
概況・予備調査業務 (平成28年度当初予算分)	字沖横矢の一部	415,800	415,800
一筆地調査及び現地測量業務 原図作成・地積測定業務 数値情報化等業務 (平成27年度本省繰越分)	字迫口～百合野の一部 字東花上～字西条山の一部 字西横矢～字道秀原の一部	18,079,200	18,079,200

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち負担金対象事業費
原図修正等業務		1,755,000	0
事務費（臨時職員賃金、消耗品等）		3,591,646	2,605,000

## 2 林業

### (1) 林業振興

森林は、木材など林産物の供給の場としてばかりでなく、国土の保全、水源のかん養、大気の浄化及び保健休養の場など幅広い役割を果たしており、森林に対する要請はますます高度化、多様化していく傾向にある。こうした状況の中で、本市では、次のとおり、市有林等の施業を推進することで、森林の持つ公益的機能の保持、自然環境の保全に努めた。

ア **森林育成事業** 12,088,760 円

間伐事業を推進するため、実施事業体に事業費の一部を補助した。

間伐実施事業補助金 1,449,829 円

イ **林道維持管理事業** 33,602,746 円

林道について、林業生産活動に必要な維持補修を行った。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
事務事業委託料			
林道維持管理業務委託料	市内各所	8,325,240	0
調査設計業務委託			
林道橋梁点検業務委託料	佐伯・吉和地域	6,570,718	3,277,720
林道三坂三郎線（八郎橋）橋梁改修詳細設計委託料	吉和	492,480	320,000
工事請負費			
林道三坂三郎線（八郎橋）橋梁改修工事 L=24.4m W=4.0m	吉和	5,616,000	3,650,280
各所補修工事 33件	市内各所	12,332,628	0
事務費（原材料費外）		265,680	0

ウ **林道整備事業** 123,947,132 円

林道の整備により、森林を健全に保つための間伐等の造林作業及び木材搬出作業時における時間の短縮、労力の削減、作業運行時の安全を図るため、林道の開設及び改良を行った。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
測量調査設計業務委託料			
太田川林業地基幹線保安林内作業許可申請書作成業務	吉和	415,800	0
林道魚切線（汐谷工区）実施設計書作成業務	吉和	324,000	0
林道魚切線（西潮原工区）実施設計書作成業務	吉和	286,200	0
林道悪谷線保安林内作業許可申請書作成業務	栗栖	496,800	0
林道悪谷線設計業務	栗栖	7,452,000	7,452,000
平成28年度林道計画地調査業務	原	2,487,240	0
林道開設改良工事			

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
林道魚切線（汐谷工区）開設工事 L=96.2m W=4.0m	吉和	42,429,960	42,429,960
林道魚切線（西潮原工区）開設工事 L=95.8m W=4.0m	吉和	27,230,040	27,230,040
林道魚切線（西潮原工区）付帯工事	吉和	756,000	0
林道悪谷線開設工事 L=222.9m W=3.5m	栗栖	2,300,000	1,830,000
林道近角線法面改良工事 A=310 m <sup>2</sup>	大野	4,425,840	0
広島県森林協会負担金		426,000	0
太田川林業地基幹線立木補償費	虫所山外	3,764,728	0
事務費（賃金他）		345,324	0

（平成 27 年度繰越分）

（単位：円）

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
林道魚切線（汐谷工区）開設工事 L=54.6m W=4.0m	吉和	10,843,200	10,843,200
林道魚切線（西潮原工区）開設工事 L=86.3m W=4.0m	〃	19,964,000	19,964,000

（注） 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第 213 条及び同法施行令第 146 条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

（単位：円）

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
林道悪谷線開設工事 L=222.9m W=3.5m	栗栖	3,814,000	2,814,000

エ 造林保育事業

50,898,600 円

市有林の整備を図るため、間伐を実施した。

事業区分	内 容	施業箇所	施業量 (ha)	事業費 (円)
森林環境保全直接支援事業	間 伐	吉和地域	6.89	7,203,600
森林環境保全直接支援事業	間 伐	吉和地域	11.02	12,249,360
次世代林業基盤づくり事業	間 伐	佐伯地域	8.47	7,394,760
			26.38	26,847,720

森林整備を促進するため、林業事業体に事業費の一部を補助した。

次世代林業基盤づくり事業補助金（搬出間伐） 12,852,000 円

次世代林業基盤づくり事業補助金（路網整備） 5,000,000 円

（注） 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第 213 条及び同法施行令第 146 条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

事業区分	内 容	施業箇所	施業量 (ha)	事業費 (円)
次世代林業基盤づくり事業	間 伐	吉和地域	5.20	5,400,000

オ ひろしまの森づくり事業

29,100,000円

(7) 人工林対策事業

スギ・ヒノキの人工林のうち15年以上手入れがなされず放置された森林を対象に、間伐による人工林の健全化を推進した。

人工林健全化	48.10ha	13,741,010円
・甘日市地域	18.85ha	(5,233,900円)
・佐伯地域	19.10ha	(5,563,120円)
・吉和地域	8.79ha	(2,544,150円)
・大野地域	1.36ha	(399,840円)

(イ) 里山林対策事業 15,020,040円

放置林整備・森林ボランティア活動への支援等を推進した。

里山林整備事業	放置林整備 7.60ha	12,920,040円
森林・林業体験活動支援事業	7団体	2,100,000円

(2) 治山

ア 小規模崩壊地復旧事業

6,550,000円

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
測量設計業務委託料	浅原	475,200	475,200
佐伯地域 小規模崩壊地復旧工事 法切工 V=30.0 m <sup>3</sup> 伏工 A=57.3 m <sup>3</sup>	浅原	1,080,000	1,080,000
吉和地域 小規模崩壊地復旧工事 流路工 L=25.7m 伏工 A=66.4 m <sup>3</sup>	吉和	4,860,000	4,860,000
事務費 (消耗品費等)	浅原	44,800	44,800
	吉和	90,000	90,000

3 水産業

(1) 水産業振興

本市の水産業は、かきやあさりの生産地として発展してきたが、近年の漁業経営を取り巻く環境は、厳しい状況にある。このため、次のような施策を講じて、持続的かつ安定的な水産業の確立に努めた。

ア 水産業振興事業

13,325,650円

漁場環境の保全や水産資源の維持増大、漁業経営の体質強化等を図る取組みに対して支援するほか、施設整備を推進し、漁業経営の安定と活性化を図った。

水産振興事業補助金	3,095,000円
内水面漁業振興対策事業補助金	2,250,000円
広域かき殻利用対策事業負担金	2,170,000円

(平成27年度繰越分)

(単位：円)

概 要	事 業 費	
		うち補助対象事業費
漁業経営力強化事業補助金	1,438,310	1,438,310



イ 漁港整備事業

11,929,680 円

漁港施設の長寿命化を図りつつ、更新コストの平準化・縮減を図るための保全工事を実施した。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
丸石漁港浮棧橋改良工事	丸石二丁目	3,240,000	0
上ノ浜漁港外浮棧橋改良工事	上ノ浜一丁目外	6,663,600	0
梅原漁港外護岸改良工事	梅原二丁目外	978,480	0
塩屋漁港浮棧橋改良工事	沖塩屋三丁目	1,047,600	0

ウ 漁業経営安定対策事業

20,967,710 円

漁船保険等の保険料及び漁業共済の共済掛金の一部を助成することにより、加入促進を図り、漁船の不慮の事故による損害の復旧や災害による経済上の打撃を軽減して、漁業経営の安定を図った。

漁船保険等加入促進補助 8,363,968 円

漁業共済加入促進補助金 12,603,742 円

エ 水産振興資金融資貸付金

60,000,000 円

広島県信用漁業協同組合連合会に預託して水産振興資金融資制度の運営を行い、漁業経営の安定を図った。

預託金額 60,000,000 円 (協調倍率 2 倍)

平成 28 年度貸付額 19 件 92,000,000 円

オ 漁港整備事業負担金

11,434,713 円

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
地御前漁港整備事業負担金 護岸改良 7,350,000×1/3	地御前五丁目	2,450,000	0
地御前漁港整備事業負担金 護岸・舗装補修 7,500,000×2/10	地御前五丁目	1,500,000	0
地御前漁港海岸整備事業負担金 護岸改良・長寿命化計画策定 51,854,400×1/10	地御前五丁目	5,185,440	0

(平成 27 年度繰越分)

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
地御前漁港海岸整備事業負担金 護岸設計・改良 21,592,730×1/10	地御前五丁目	2,159,273	0

(注) 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第 213 条及び同法施行令第 146 条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
地御前漁港海岸整備事業負担金 護岸改良 20,000,000×1/10	地御前五丁目	2,000,000	0

カ 漁場整備事業

32,406,480 円

水産資源の持続的かつ安定的な利用を図るために、漁場の整備を行った。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事 業 費	
			うち補助対象事業費
下の浜地先漁場整備工事	下の浜地先	28,404,000	0
漁場整備調査設計業務委託	下の浜地先	3,505,680	0
下の浜地先漁場整備工事に伴う土質調査業務委託	下の浜地先	496,800	0